

CFNJ NEWS

クラリスト・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン聖書学院

2017年4・5月号 NO.167

「祝福する為に、祝福されている。」

「トラウマからの回復」人間の霊の回復力②

「まことに彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。だが、私たちは思った。彼は罰せられ、神に打たれ、苦しめられたのだと。しかし、彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。」イザヤ書53章4節・5節

日本の芸術様式の「金継ぎ（きんつぎ）」の業



「祝福する為に、祝福されている。」

“Blessed to be a blessing”

アブラハム契約の祝福



学院理事・講師
ジェラルド・グドール師

「主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」(創世記12章1～3節)

「聖書全体を貫くテーマとは何か？」

聖書を貫くテーマは何ですか？と聞かれたら、あなたは何と答えますか？色々な答えがあるでしょうが、聖書を貫くテーマは、「アブラハムの契約」であるということが出来ます。全世界の人々を祝福する為に、神は一人の人アブラハムを選びました。これは一人の人や、一つの民族だけを祝福して、えこひいきする為ではなく、全世界の人々を祝福する為です。一見、神は、えこひいきしているように見えるかもしれませんが、実際は、そうではありません。神の目的は、常に、諸国の民を祝福することなのです。ではアブラハムの契約とは何でしょうか？これは、創世記にあり、五つの祝福の約束があります。まず12章2節に、次の三つの約束があります。

1. あなたを大いなる国民とする。(創世記12章2節)

2. あなたを祝福する。(創世記12章2節)

これは、霊的・精神的・物質的の祝福を含むすべての面での祝福ですが、最大の祝福は、イエス・キリストを信じることによって得られる義認です。ガラテヤ書から、そのことを知ることができます。

「聖書は、神が異邦人をその信仰によって義と認めてくださることを、前から知っていたので、アブラハムに対し、『あなたによってすべての国民が祝福される』と前もって福音を告げたのです。」(ガラテヤ書3章8節)

3. あなたの名を大いなるものとする。(創世記12章2節)

この約束の通り、アブラハムの名前は今日大いなる名前です。すばらしい約束ですね！しかし、それは何の為にでしょうか？単にアブラハムが祝福される為ではありません。最初の三つの祝福の後、目的が明らかになります。それは、12章2節の最後の行にある、「あなたが祝福となるため」です。この三つの祝福の約束は、ひとつとして、アブラハム自身の地位と、名声を高める為ではありませんでした。アブラハムは、祝福する者となる為に、祝福されたのです。イエス・キリストを信じたあなたも、祝福する者となる為に祝福されたのです！12章3節に、更に、二つの祝福が続きます。

4. あなたを祝福する者を私は祝福する。(創世記12章3節)

これは、歴史の間、ずうっと成就してきたことです。一つの実例として、南米のガテマラがあります。世界で最初にイスラエルを国家として認めた国ガテマラは、その後大きなリバイバルを経験しました。

5. あなたをのろう者をわたしはのろう。(創世記12章3節)

これも文字通り、歴史上起こってきたことです。そして、最後に、もう一度この祝福の約束の目的が語られます。「地上のすべての民族は、あなたによって祝福されるためである」という目的です。だからこそ、アブラハムは大いに祝福されたのです。創世記13章に、こう書かれています。「アブラハムは家畜と銀と金と非常に富んでいた。」(創世記13章2節)富は祝福の一つの現れです。もちろん、富だけあっても、神のみ前で罪赦されて、義とされていなければ、本当の祝福とは言えません。ですが、義とされている人が富をたくさん手に入れて、その富を用いて、地上のすべての民族の中から、神に導かれて、どの民族かを祝福することができます。

「日本円の祝福」

日本円が、どのように世界の民族に、祝福となっているかという実例を、いくつか紹介しましょう。3千円でインドの孤児を、一人、一か月養えます。いろいろな団体を通して現在このことが行われているのは素晴らしい事です。5千円でネパール等の国の伝道者一家を、一か月間養えます。25万円でインドでミラクル・クルセードを、一つ開催出来ます。数年に一度、北海道を訪ねてくださるインド・チェンナイのジョン・ラジャー師は、2015年に、インドで伝道集会を開き8千人が集まり、その内、3千人が、イエス様を受け入れました！60万円を北海道の諸教会から集め、それを中国の海南島に持って行き、現地のクリスチャンに献金しました。その結果、4つの教会堂が建ちました！読者のみなさん！がっばり儲けて、世界宣教の達成に貢献してください！この、「祝福するために祝福された」と言うテーマは聖書を貫いています。実例をいくつかみてみましょう。

「アダムとエバ～全世界の為の祝福」

お気づきでしたか？創世記1章28節に於いて、神は、「地を満せ。地を従えよ」という命令を与える前に、アダムとエバを祝福しています。「あなたが全世界の祝福となるためにあなたを祝福します！」と神は言っています。彼らは、全人格的に祝福を受けました。すばらしい健康な体が与えられました。すばらしい知性を与えられました。



ポール・ゴーギャンの絵

アダムがすべての動物の名前を付けたということは、相当な知性を持っていたということを示しています。霊的には毎日、神との隔たりのない交わりをしていました。フランス人画家、「ポール・ゴーギャン」は、晩年に書いた絵画を通して、人間が共通して持っている質問を世に投げかけました。「我々はどこから来たのか？我々は何者か？我々はどこへ行くのか？」この絵を自ら、最高傑作と言ったゴーギャンは、残念ながらその答えを見出せず、自殺を試みません。答えは、聖書の中にあります。「我々は、愛と祝福をもって神に造られました。」「我々は、神に祝福され、世界のすべての民族を祝福する為に生きています。」「我々は、世界のすべての民族が祝福される完成である、新しい天と新しい地に向かって進んでいます。」こんないい話は他にはありません！だから福音（グッドニュース）と言うのです。この他にも、たくさん箇所、**「祝福する者となるために祝福された」**という真理が、聖書の中で語られています。申命記10章15節～19節を読むと、主に愛されている祝福（15節）と、在留異国人を愛しなさいという命令があります。日本にも在留異国人が増えてきており、国内にいながらにして、海外宣教に従事することができます。

「ソロモン～全世界が主を知る為の祝福」

神は比類のない知恵でソロモンを祝福しました。そのソロモンの知恵を見聞きたくて、全世界の全ての王がソロモンに謁見を求めてきたと記録されています。（Ⅱ歴代誌9章22節～23節、Ⅰ列王記4章34節）詩篇46篇「やめよ。わたしこそ神であることを知れ。わたしは国々の間であがめられ、地の上であがめられる。」（詩篇46篇10節）この聖句の前半はよく引用されますが、私達が神を知るという祝福は、それを通して神が全世界であがめられるようになるためであるという後半を忘れてはなりません。詩篇67篇「宣教の詩篇」と呼ばれているこの詩篇は、「祝福してください」と祈りますが、その動機は、「すべての国々が主を知るためです。」この他にも、沢山の「祝福する者となるために祝福された」という真理が、聖書の中に出てきます。ぜひそういう視点で聖書を読んでみてください。

「ダニエルとライオン～神の守りの祝福」

ダニエル書6章には、ペルシャの王ダリヨスに仕える政府高官であった時の、ダニエルに起きた事が記録されています。彼はこの時80歳を超えていました。モーセ、ヨシュア、カレブも、80歳を過ぎても、神に対する信頼がますます深まり、神に用いられ、神の栄光を現しました！神の祝福を受けるのに年齢制限はありません。あなたが何歳であろうと、神を信頼して、神の祝福を受け、他の人の祝福となってください。みなさんよくご存じのように、ダニエルは、日に三度神に向かって祈っていた為に、一晩中、飢えたライオンの穴に放り込まれました。それにもかかわらず、ライオンに食われることなく、奇跡的に守られました。ここでの祝福は、神を信頼し、従うならば、どんなに大変な逆境にあっても、神が守ってくださるという祝福です。それでは、ダニエルはどのように祝福となったのでしょうか？ダニエルが神を信頼し、従順だったので、奇跡的に守られた結果、何と、異邦人の王ダリヨスが、福音を多くの民族に伝えるのに用いられました。ダニエル6章23節～28節を読んでください。異邦人の王の口から出

る言葉としては、信じられないくらいすばらしいことばです。福音そのものです！旧約聖書に福音はないとは言えませんね。大変な逆境の中にあっても、神を信頼し、希望を持って生きている人と言えば、横田早紀江さんを思い出します。13歳の愛する娘さんが行方不明になり、苦しみのどん底にある時に、ヨブ記を読み、神の大きさ、深さ、あわれみに感動し、深く慰められ、やがて、イエス・キリストを信じ、洗礼を受けます。彼女が願ったような解決は今もありませんが、彼女が神から受けた慰め、信仰によって、今では他の多くの人を励ましています。祝福された彼女は、多くの人々の祝福となっています。

「イエス・キリスト～全世界の救いの祝福」

ルカ24章45節～48節で、イエス様は弟子たちに「聖書を悟らせるために、彼らの心を開いて、こう言われた」とあります。この言葉からして、この後のイエス様のことばが、聖書を要約した言葉であることを知ることができます。ここにも、「全世界の民族を祝福するために祝福された」というテーマを見ることができます。ここにある祝福は何でしょうか？それは、私たち人間に祝福（救い）をもたらす為に、イエス・キリストが十字架で、私たちの罪の罰を身代わりに受けて苦しまれて、三日目によみがえられたということです。（46節）では、この祝福はどう広がるのでしょうか？この救いを受けるための悔い改めと罪の赦しの福音がすべての民族に宣べ伝えられるということです。（47節・48節）イエス・キリストを信じ、このすばらしい祝福を受けた私たちがこれを世界に広げるのです！福音は、現在、ものすごい勢いで世界中に広がっています。今の時代ほどイエス・キリストを信じている人の数が多い時代はありません。統計的には、世界で一日に16万人が、初めて福音を聞き、3万8千人以上の人々が、イエス・キリストを信じて従う決心をすと言われています。最後はどうなるのでしょうか？黙示録には、天で歌われる勝利の歌が記録されています。「あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い」（黙示録5章9節・10節）という内容からして、神様が、アブラハムと、4千年前に交わした祝福の約束は、成就するということを知ることができます！読者は、どうぞ自問してください。私に与えられている祝福は何のためか？霊的、祝福、社会的祝福、家族に与えられている祝福、経済的、祝福などいろいろな祝福がありますが、自分に与えられている祝福を、ただ自分のものと見ることはしないでください。それはあまりにも近視眼的です。自分よりもっと大きい世界があります。自分に与えられている祝福は、この祝福を、まだ知らない人々に分かち与える為のものだ、ということに気づいてください。「（自分の）いのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしと福音とのために（自分の）いのちを失う者はそれを救うのです。」（マルコ8章35節）

「背負って歩いた旅人」

昔、ヒマラヤの山地を猛吹雪の中、一つの村から、もう一つの村へと、旅行している人が二人いました。二人が、深い雪の中を歩いていくと、倒れている人がいました。旅人の一人は、「助けてあげよう！」と言いましたが、もう一人は、「こんな吹雪の中で助けようとしても無理だ。こっちが死んでしまうよ。」と言い、先に進んで行きました。残った旅人は、雪の中に倒れている人を持ち上げて、背負ってあげました。一人の大人を猛吹雪の中で背負って歩く事は大変でしたが、この人は、一歩一歩前に進んで行きました。そのようにして、しばらく進んで行くと、再び、雪の中に倒れている人がいました。それは、先に進んで行った、もう一人の旅人でしたが、寒さの中で、すでに死んでいました。倒れていた人を背負って歩いた旅人は、その後、無事に村に着いたのです。

人の祝福となることは決して簡単な事ではありませんが、そうする事によって、実は、自分も生かされるのです。どうぞ、祝福を与える人となってください！

「人間の霊の回復力②」

「トラウマからの回復」

『心的外傷後ストレス（PTS）を通して、
心的外傷後成長（PTG）を発見する』

ブルース・マクドナルド師

■ブルース・マクドナルド博士は、リージェント大学にて「戦略的リーダーシップ」の準学士号を取得。その研究中、人々が日々の生活の中で上司との関係からくる「ストレス」を体験していることを発見しました。その結果、博士論文のテーマ「職務上のストレスの理解と軽減」に導かれました。博士は、講義で教える際に、ソクラテス方式を用いて、聴衆を学びのプロセスに導き入れ、主題に関連することだけではなく、学究体験の楽しさも人々に体験させます。詳しい情報を知りたい方は、リニューアル・コンサルティングのウェブサイトをご覧ください。

(www.renewalconsulting.net)

「日本の伝統技術－金継ぎの業」

この「心的外傷後成長 -PTG」という考え方を、日本の芸術様式の「金継ぎ（きんつぎ）」に適用すると、とても理解しやすくなります。「金継ぎ」とは、「うるしと金で継ぎ目を埋めること」を意味し、壊れてしまったものを修復して作品にします。



金継ぎは、日本語の二つのことばが組み合わされた名称で、すなわち、「きん」は「金、黄金」であり、「継ぎ」とは、世界をつなぐ事、あるいは、以前の世代と現代をつなぐという意味があります。名匠、「下出 宗明（しもでむねあき）」（六角紫水の流れを受け継ぐ父、蒔絵師梅仙に師事し、伝統的な蒔絵技術を研鑽する。高い語学力を活かした海外での金継ワークショップ



プが高い評価を得て、英国 BBC テレビやラジオにも出演。）は、あるインタビューでこのように説明しています。

「金継ぎは、今か

ら500年以上前から存在するもので、物理的な概念だけではなく、精神的概念をも含んでいます。」更に、「金継ぎは、対象物の外見そのものが重要なのではなく、その皿が、それをじっと見つめる人にとって、いかに大切なものか、また、その美しさが更に強調されていることが大切なのであり、これは対象物そのものが大切なのではなく、それに与えられる、新しい命が重要なのである。」と語っています。

これは「わびさび」という概念からもたらされる、インスピレーションです。「わびさび」とは、壊れたものや、古いものに、単なるうわべだけのものではない美しさを見出す事です。又、下出氏が、イギリスのロンドンを訪れた際に行われた別のインタビューでは、次のようにも言っています。「金継ぎとは、器を修復する日本の芸術様式です。修復するといっても、皆さんが想像するような、器のかつて壊れていた箇所を、修理跡が見えないように修復する、というような方法ではありません。金継ぎは、壊れた形状を生かして器を修復する方法です。壊れてしまった事を祝って、それを強調するのです。ですから、壊れてしまったけれど、修復されたその器は、以前よりもむしろ美しく、より価値のあるものとなります。私たちが持っている、ダメージ（損傷）や不完全さというものの意味を変えてしまうのです。」

これらは、エキスパート・コンパニオン（熟練した友、導き手。これについては前号で説明しています。以下、

ECと略します。)について説明するた為に非常に良い例えです。ある人を見ると、彼ら(EC)は、その人の外見を超えたものを見る能力を持っています。彼らは人の内側から出てくる葛藤や傷を認識する事ができ、かつ、トラウマ(心的外傷)を持つ人の話しをよく聞く事ができます。それだけではなく、ECは、それらの人々の会話や決断を変えようとしていたり、コントロールしたりしません。ECにとっての大切な目的は、話しを聞く事であり、また、許される状況であれば、質問をすることです。この時、ECは、自分たちの限度を理解し、限界を知っておかなければいけません。古いことわざにあるように、『医学でもっとも危険な人物とは、知識が少ない人です』。通常、ECは、医者や専門のカウンセラーではありません。そうではなく、ECは、人々の人生に変革をもたらしたいと願う憐れみに溢れた人達であり、一度に一人ずつ向き合う人達です。故にECとは、「金儲ぎ」という芸術を「人間」に適用する人々なのです。

クリスチャンの共同体に於いて、この事は「弟子訓練」として理解することも可能でしょう。しかし、そのような伝統に基づくものというより、「ある一人の人が、別の一人の人が変革されていくプロセスに寄り添うこと」と言えるかもしれません。これは美しい物語であり、美しい心象風景です。詩篇記者が、かつて言ったように、『主は心の打ち砕かれた者の近くにおられ、霊の砕かれた者を救われる(詩篇34篇18節)』のです。誰であれ、あらゆる階層のすべての人が、トラウマ(心的外傷)の影響を敏感に受けます。特に、子供は、人生経験の少なさ故に、認知においてトラウマの影響が大きな問題となります。これらの事を考慮する時、PTG(心的外傷後成長)は、私(著者)にとっては、過去から現在に至るまで、人生の救世主のようなものです。この記事の前半部分で述べたように、物理的、又は、心理的な放棄(ネグレクト)や遺棄は、心的外傷ストレス(PTG)への一つの道です。

「私自身のPTGの体験！」

私が、子供だった頃、私の家族の生活はとても困難でした。私には年下の兄弟が、二人いましたが、両親の仲が険悪になり、ついに父親は、家族を離れて300マイル(約480キロ)程離れた、別の土地に一人で引っ越すことを決意しました。その時私は、たったの10才でした。その後5年間、私たち家族は、父親には一度も会えず、父が、どこにいるのかさえ知りませんでした。

父はその間、経済的支援のようなものは一度も送ってくる事はありませんでした。私達は自分たちだけで生活していかなければいけませんでした。母は一生懸命働き、そのような状況を考えれば精一杯のことをしていま

したが、私達は、ほぼいつも飢えた状態で、お腹をすかせていました。時には食べ物が無い日々もありました。その結果、私の脳は、サバイバル状態となり、虐待やネグレスト(育児放棄)の影響もあって、私は、「失読症」になりました。(読み書きが出来ない病い)その結果、私は、17才の頃には学校を続けられず、中退し、8年生(日本の中学2年程度)迄しか学校には行かず、海軍に入隊しました。そして、海軍に入隊し、任務をする中で、私は、日常生活で必要な実用的な読み書きが十分に出来ませんでした。私の状態は、とても深刻でした。でも、それに関らず、私の人生はまだ終わってはいませんでした。

「リック・グレゴリー(EC)との出会い」

軍隊に入隊後、1年が経ったとき、私は「リック・グレゴリー」という名のクリスチャンの男性と出会いました。今から遡ること1979年に、カリフォルニアのサンディエゴの誰かの家で、私達は初めて会いました。だんだんお互いを知るうちに、リックが、私と一緒に時間を、もっと過ごしたいと願っていることに気付きました。

しばらくすると、私は、リックと彼の家族と週末を、一緒に過ごすようになり、聖書の学びを始めたのです。リックは、文章を読む事が、私にとっては、大変困難であることを理解していましたが、彼はあきらめずに、私を助け続けてくれました。こんな事が、約2年間続きました。私の為に組まれた、特別なプログラムや、個別学習セットのようなものはありませんでした。でも私のペースに合わせて、彼は進めました。何度か彼は、『私が、嘘を信じるのをやめなければいけない!』、と言ったものです。私は、子どもだった時、『おまえはバカだ!』『おまえは本当に役立つだ!』などよく言われていたのですが、リックが言っていた「嘘」とは、そういう言葉でした。その代わりに彼は、私が今までとは違う、「光の中で」、自分自身を見ることが出来るように、私を励ましてくれました。私は、「神の子ども」であり、「神は私の人生に目的をもっている」、という真実を教えてくれたのです。この新しい光が、私の内側にしっかりと沁みこむ迄には、数年間かかりましたが、リックが私の内に蒔いた種は、その後、豊かに実を实らせました。

リックは、私が彼と過ごすなかでこれらの領域のものを私に与えてくれていました。先ず第一に、彼は



リック・グレゴリー(左)と私

私の思いの中に、「安全な居場所」を提供してくれました。第二に、私の辛い経験や、心の葛藤に対して、何も非難することもなく、「心からの同情」を、私に表してくれました。その結果、分かった事は、私は学力不足という障害があったわけではなく、不幸な環境の犠牲者だったのです。そして第三に、リックは、「私を家族の輪に迎えてくれ、私に友情を示し、人を愛する事と、すべてに感謝すること」を、私に教えてくれました。そして最後に、リックは、神が私の内に、又、私を通して「創造したいと願っていた能力を、私自身が信じられるように」助けてくれました。ここから私の人生の、「立ち直り」が始まりました。

「私は取り戻した！」

私は、あれから何年も経った現在でも、驚きとリックへの深い感謝をもって、これまでに起きたいろいろなことを振り返ります。

彼が示してくれた模範を通して、私はより良い夫、父親、教師、リーダーとなることができました。私が今、大学教授として働くなかで、私の生徒たちの中にも、恐れと不安を持っている学生がいることに気付きました。彼らとその人生で通過している葛藤（学習障害を持つ学生もいます）について、そのような生徒たちに、私は、自分の証しを分かち合っています。時には、私がどこから来たかを思い出して、喜びと深い感謝に満たされた涙が眼に浮かぶこともあります。

「より、充実した人生の為に！」

しかしながら、勿論、子供時代の、あの辛い経験、トラウマ（心的外傷）がなければ、私はおそらく「失読症」にはなっていなかったであろうことも事実です。しかし、逆に、「失読症」がなければ、私が今、「博士」となっていないことは十分ありうることです。私に学問を究めようという情熱を与えたものは、実にこの障害でした。これが、PTG（心的外傷後成長）の本質です。覚えておいてください。PTGとは、トラウマを消してしまうことではなく、より充実した人生の為に、刺激が与えられることであり、その結果として強められることなのです。この世での辛い経験は、必ずしもその人を、どん底に陥れ、不幸にさせるわけではありません。むしろ、その経験は、より充実した人生の為に刺激となり、あなたの人生に新たな価値が与えられることにもなるのです。最後に、人生に於ける悲劇的出来事を体験した人々が、求め続けていた心の静けさと、求め続けた人々にふさわしい平安を、発見することができますように。

「神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。」
（詩篇139篇23節・24節）



2016年度
3学期からの

入学

2017年1月10日（月）入学式

「学院までの道のり」

上山 カシアリエ



■快適な場から抜けて、学院へやって来ました。ハレルヤ！私は日系ブラジル人で、ブラジル教会から来ました。そのようなブラジル人教会の人間として、日本のためにクリスチャン活動をしたいという思いがスタートでしたが、な



かなか学校へ入ることは決心しきれない自分がいたなか、神様をもっと知る必要性を感じて、最終的には日本人クリスチャンになってやろう！と思った瞬間、入学を

決意しました！そして私は、「神様！私、本当に学院へ行くことにした！確定！もう知らないからね?!」と、信仰しかなない祈りをしました！

するとすごいことに、神の祝福が私の後ろを追いかけくるように、扉が開いて、学院へ来るまで、神様は私を準備万端にしてくれたのです！神様の導きというより、逆に、神様が私の行動を待っていてくださったような状況に気がつき、私は改めて、「天のお父さん」という神の愛を見ることができました。このような素晴らしい体験を与えてくださった神様に、感謝しきれない気持ちでいっぱいです！そんな喜びと一緒に学院生活を送りたいと思っています。

予告! YFN2017



●日程：2017年5月2日(火)～5日(金)

今年も、CFNJ 聖書学院では、YFN2017 が5月のゴールデンウィーク期間中に開催されます。今年の、YFN は、「御国を受け継ぐ」エペソ人への手紙 1 章 11 節をテーマとし、ゲストスピーカーには、天と地をつなぎ神の国の祝福を解き放つ教会「キングダムシーカーズ」より、久保田文吾 牧師をお招きしました。キャンプに参加される若者たちが、御国のアイデンティティーを受け継ぐことができるような、様々なプログラムを用意しております。YFN スタッフ一同、皆様の参加を心からお待ちしております。

YFN
Youth for The Nations JAPAN 2017

御国を受け継ぐ

INHERIT THE KINGDOM OF GOD

この方にあつて私たちは御国を受け継ぐ者ともなりました。
エペソ1章11節

ゲストスピーカー
久保田 文吾 師
キングダムシーカーズ 牧師

日時
2017年5月2日(火) ▶ 5月5日(金)

場所
CFNJ 聖書学院

お知らせ! 新理事長紹介

■2017年1月より、これまで学院の理事を務めてこられたICF教会牧師の、「ジェリー・ジャンセン牧師」が、前理事長、「ロドルフォ・ガルサ師」に替わって、アジアキリスト福音宣教会の理事長に就任されたことをお知らせいたします。

学院新理事長
ジェリー・ジャンセン牧師



宣教アウトリーチへのご支援のお願い!

今年、学院では、海外アウトリーチとして、「インドネシア」に向けて宣教の為の準備を進めております。大宣教命令の実現の為に、ご支援をよろしくお願い致します

■予定期間/7月20日(木)～7月31日(月)

北海道出発/20日(木)

ジャカルタ/21日(金)～24日(月)

ジャヤプラ/25日(火)～30日(日)

北海道帰国/31日(月)

■参加予想人数/23人

■費用/20万円(一人当たり)



愛するとりなし手の皆様へ 世界の為の祈り

チャールズ&ダイアンより



祈りのレポート！ World Prayer Share Letter

シリアのアレッポに福音が存在しつづけるために

イスラエル国境近くのシリアで、クリスチャンの226家族が、戦争で破壊されたアレッポの町にとどまることを固く決意しています。彼らは、アレッポの福音の光が、決して消されてしまうことのないように手伝っています。

地上的な見方をすれば、クリスチャンたちがアレッポを離れ、どこか別の安全な場所を見つけて家族を養っていくほうが賢明でしょう。スンニ派の反政府勢力とイランが支援しているシーア派の民兵が、アレッポで影響力をもち支配するために戦っており、どちらの勢力もクリスチャンたちが町から出ていくことを願っています。しかし神は、ここに住むシリア人クリスチャンたちに、アレッポにとどまるように召しを与え、彼らはその神の声に従っています。

祈りましょう！

どうぞ、神様がこの家族たちとシリアにいる他のクリスチャンたちを守ってくださるように、またアレッポでの神の召しに従うという、彼らの大胆な献身から霊的な実が豊かに実るように祈ってください。情報源「殉教者の声」2017年1月)



プレイズ・レポート！ World Prayer Share Letter

中国政府公認の諸教会に過激なリバイバルが訪れています

私たちは何年も、『地下教会』あるいは『家の教会』と呼ばれる、政府に登録されていない集会に集う中国の迫害されているクリスチャンたちのために祈ってきました。皆さんの祈りと彼らの祈りのゆえに、聖霊様が彼らを強めるだけでなく、聖霊様ご自身が、中国政府公認の『三自愛国教会』で、人々の真ただ中で動いておられます。最近、政府”認可”教会の中でさえ、聖霊様の動きが起こされています。中国南東部でのある集会で、説教中に聖霊様が会衆のうえに臨みました。いやされた人々や、礼拝に導かれた人々、またある人々は聖霊様の力に倒れ、また別の人々は喜びで涙しました。この話しが広がって、後には1万2千人のあらゆる世代の人々が集まってきて、熱心に御霊を受け、信仰において成長しています。

祈りましょう！

中国のキリストにある兄弟姉妹が、公認教会であれ、非公認教会であれ、聖霊様を歓迎するとき、皆さんも彼らの心に合わせ、彼らのために祈りましょう。彼らの信仰と勇気が、中国を共産党が統治する無神論国家から、神の愛と力があふれ流れてすべての国民を祝福する国に変え続けることが出来ますように。

祈りのレポート！ World Prayer Share Letter

トランプ：私たちに神がいるかぎり、私たちは決してひとりではありません。

アメリカ合衆国の第45代大統領が、彼にとって初めての全国祈祷集会（National Prayer Breakfast）に参加しました。この全国祈祷集会は毎年2月第一木曜日に開催されます。トランプはこの集会を『信仰の力の証し、そして、我が国の偉大な慣習のひとつ』として認めました。トランプは、あらゆる自由は神聖なものであり、『自由とは、政府からの贈り物ではなく、神からの贈り物である』と信じています。神への信仰と信頼は、トランプの演説の主要なテーマでした：彼はこう言いました。「私たちに神がいるかぎり、私たちは決してひとりではありません。神はいつも私たちの孤独感を取り去ってくださり、力を与え、そして苦しみや悲しみを慰めてくれます。」「いつも私の心に触れる言葉が5つあります。それは、”I am praying for you.(あなたのために祈っていますよ。)”です。どんなときも、この言葉は私の心に響くのです。」

祈りましょう！

どうか、これから4年の任期が始まるトランプ大統領のために、彼が神を見上げることができるように祈ってください。

祈りのレポート！ World Prayer Share Letter

北部インドにおける福音の爆発

「殉教者の声（Voice of the Martyrs）」の宣教師、ジョナサン兄弟が、北インドのウッタラプラデシ州で野火のように広がる救いが、祈りと大胆な福音宣教によって生まれていることを分かち合っています。現地にいる一人の若い宣教師は、「クリスチャンがひとりもない村に、ドラムを持ってバイクで入っていき、人々が集まって来るまでドラムを打ち鳴らして、そこで福音を語ります。すると、人々の心が触れられているのが見えます。人々は悔い改め、私たちは教会が生まれるのを見るのです。」と語りました。「別なときはどうですか？」「ああ、人々が私をなぐります。」「そういう時、あなたはどうするのですか？」「目が覚めたら、起き上がってバイクに乗って次の村に行くんです。」ジョナサンは、この若者と同様にバイクに乗って福音を宣べ伝えて回っている若い宣教師たちが他にも1000人ぐらい存在していることに気がきました。その結果、ウッタラプラデシ州はほとんどクリスチャンがいなかった状態から、今や約3%がクリスチャンという状態にまでなっています。つまり、600万人の信者がいるのです。

祈りましょう！

この福音の広がりが、インドでますます大きくなっていくように、そして世界中の国々に広がっていくように祈りましょう。

2016年度 卒業・修了式

■学院にて、3月3日（金）、午前9時より、ゲストに峰町キリスト教会牧師の、「安食弘幸師」をお迎えして、2016年度の卒業・修了式が持たれました。この日、7名が、晴れて学びを終えて、学院を旅立っていきました。それぞれの任地に向かう一人一人の為に、お祈りをよろしくお願い致します。



■ハレルヤ！主の御名を賛美します。この3年間は長いようであったという間に過ぎていきました。北海道で過ごした3年を振り返ると、聖書の学び、学院での働き、奉仕教会である新生キリスト教会での奉仕、そして共に主を見上げる仲間に出会えたこと、これら一つ一つの出来事は、私がこれから主の働きをしていくために主が一つ一つを備えてくださったと思っています。感謝します！これからも、主と共に人生を歩み、ここで得た主の恵みを今度は流していきたいと思えます！ここまで導いてくださった神様に感謝します！ハレルヤ！

(3年アルプスコース卒業) 吉村 一輝



■3年目のアルプスまで学び、無事卒業できました。応援してくださった方々、祈りに覚えてくださった方々、いつも励ましてくれた家族、ひと時も離れず見守ってくださった神様に心から感謝をささげます。学院生活を通して揺るがない土台を据えることができました。それはイエスキリストという昨日も今日もいつまでも変わらない土台です。

これから大きな働きでも小さな働きであろうとも、王の王であられるイエスキリストが来られる道をまっすぐに備える者として生きていきます。全地で神の御名がほめられたえられますように。

(3年アルプスコース卒業) 仲宗根 昇平



■この3年間ただ神様に背負われてきました。学院では神様のことや聖書のことなども学びましたが、本当の意味で「救われる」ということを理解しました。まがりなりにもキリスト教には長い間籍を置いてきましたが、ここに来るまでに「救われて」はいみませんでした。何か劇的な体験で変えられたということではありません。私の一生は見栄えのしないものでしょう。ですが、私は自分自身が霊的

であり、奇跡的な存在であることを理解し、たとえどれほど罪を犯そうが神様の愛は揺るがないという結論になぜか至りました。学院を卒業しますがこれまでも、これから先も、ただ神様に背負われていくことを確信しています。

(3年アルプスコース卒業) 齋藤 諒



■ハレルヤ！主の御名を賛美します！2年間この学院で主の素晴らしさを味わい、神の家族と共に学べたことを感謝します！奉仕教会であるカナンプレイズチャーチでの奉仕、学院での学び、数えきれないほどの恵みに感謝です！

この2年間、過ごした期間で私の内にあった聖書の固定観念が打ち壊され、新しい見方、視野が広がり、心が砕かれ、信仰の土台が築き上げられていきました。送り出してくださった母教会、祈り支えてくださった方々、学院のスタッフ先生方に感謝します！次なるステップへと踏み出していきたいと思えます！すべての栄光を主にお返しします！

(2年コース卒業) 小川 拓実



■主の御名を褒め称えます。この度は一般2年コース卒業ということで、神様の恵みの深さを噛み締めているところです。ここまで来ることが出来たのは、沢山の方々の助けによる事であり、ただ主に愛されていることを思うばかりです。この期間を通して、主に繋がる素晴らしさを本当の意味で知れたように思いました。これからも、更にみことばを味わい、主のご計画に従って生きていきたいです。イエス様と共にスタート地点に立つことが出来、幸いです。すべての栄光を主にお返しします。

(2年コース卒業) 鶴鷗 文



■ニュージーランドから彗星のごとく、学院に入学し、あっという間に卒業です。ここでの2年間は、聖書を探求する楽しさ、実習での実践、伝道、友は友によって研がれる関係、リーダーシップ性、キリストの体が1つとなる、互いに愛し合う、アウトリーチの楽しさを体験する事が出来ました。受けた神様の恵みを流していきたいです。これからの道のりは主に示されている事に忠実に従って、期待して、1日、1日大切に生きていきたいです。シャローム！

(2年コース卒業) 本村 寛子



■ハレルヤ感謝します。今回、1年ですが無事に修了できたことを心から感謝します。長かったようで短かった1年は本当に学ばされました。今までの主との関係のなかでは最も深い関係を築き、主と交わり、祈り、礼拝できたように思えます。また沢山の祝福を受けました。多くの人達と出会い、学院の先生、スタッフの方、奉仕教会の先生達に本当にお世話になり、感謝でいっぱいです。また何よりも全て用意して道を整えてくださった主と、祈り支えてくれた母教会の神の家族に感謝します。これからも御心を求めて主と共に歩んでいきたいです。

(1年コース修了) 岩本 未優



CFNJ 特別講義 ゲストスピーカー



■新宿シャローム教会主任牧師・学院顧問。入学式ゲスト

稲福エルマ 師

4月11日～14日

1・2時間目

10日(月)は入学式。午前9時より



■東京渋谷にある、キングダムシーカーズ牧師。YFN メインゲスト。

久保田文吾 師

5月1日～2日

1・2時間目



■大韓航空に30年間勤務。韓国 GPTI 宣教訓練院長を歴任。巡回宣教師。

金光石 師

5月31日・6月6日～7日

1・2時間目



■CFNI 講師。インターナショナル・クリスチャンチャーチ・ユース英語担当牧師、プロドラマー。

キース・バンクス 師

6月22日・23日

2・3時間目



■ストラテジーズ@ワーク社の代表取締役社長。マネジメント・コンサルティング会社を経営。2005年1月に『バベルを越えて』を出版。

ジェラルド・チェスター 師

6月26日～29日

1・2時間目

●ゲスト講義は無料です。(自由献金制、テキスト代有料) 詳しくは事務局迄。



1学期 授業カリキュラムスケジュール

(2017年4月10日(月)～6月30日(金)迄)

1・2年コース (必修科目)

(敬称略)

	月	火	水	木	金
1 AM8:45～9:40	使徒の働き1 田中博	信仰の土台 G・グドール	旧約聖書概論1 金聖圭	約束の地を所有せよ 三浦雅範	日本人の生活と聖書 松原望
2 AM10:00～10:55					
3 AM11:05～12:00	世界教会史1 鍛冶川利文		聖書ヘブライ語入門 金聖圭	キッズ・ミニストリーの基本 アルマ・ベルメホ	イエスキリストの生涯1 J・ジャンセン

CMPコース (必修科目)

3 AM11:05～12:00	キッズ・ミニストリーの聖書的基礎と実践的ミニストリー アルマ・ベルメホ	キッズ・ミニストリーの基本 アルマ・ベルメホ	キッズ・ミニストリーの聖書的基礎と実践的ミニストリー アルマ・ベルメホ
--------------------	--	---------------------------	--

選択科目

午後 PM13:00～15:00	ドラマクラス チップ・ブラウン 英語クラス 坂本 麗名	タンバリンクラス 鍛冶川紀子 ピアノクラス 新井田路子	ホイスレーニグ 新井田路子	実習 (必修)	ドラマ演劇クラス 鍛冶川紀子
---------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	------------------	------------	-------------------

あなたも学院で学んでみませんか？

各学期からも入学できます！ 新入生募集中！



アルプスコース
1・2年コース
短期コース
通信・聴講制度

ホームページをご覧ください!
cfnj.com

- ★演劇・ドラマコース
- ★タンバリンクラブ
- ★ドラムクラス
- ★ピアノクラス
- ★英語クラスほか



体験入学も可能です。 授業料、宿泊費、食費込み ※詳しい資料ご希望の方は、学院事務局までお知らせ下さい。

CFNJ CD販売・刊行物

無料プレゼント！ ゴードン・リンゼイ著 (復刻改訂版)



不治の病と言われた難病である、筋ジストロフィー症からの奇跡の癒し！

感動の証し「神の指がふれた時」朗読CD
定価/1枚(CD) (送料別) 700円



創世記から黙示録までのいやしに關するみことばの朗読のCD

「神のみことばのいやしの力」
定価/1枚(CD) (送料別) 1,000円



「山をも動かす祈り」「いやしの信仰」「聖霊のパテスマを受けるには」



驚くべき憐れみに満ちた人生の証
「主の恵み尽きることなく」
副学院長 鍛冶川 紀子著

●お申し込みは/学院事務局まで

※サンプルは、右記のページで聴くことができます。 <http://www.cfnj.com/media.html>



宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネイションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157
(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP: www.cfnj.com 郵便振替: 02780-4-4688
●e-mail: office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

